

ディスコグラフィー掲載

ディスコグラフィー【2015No.27】(HP 掲載)

分類：CD

作曲家：モーツアルト・ヴェータン

曲名：ヴァイオリン協奏曲

演奏：ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)・パーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマー
フィルハーモニー・ブレーメン

発売：ドイツ・グラモフォン

No. : UCCG-1694

概要：



ヒラリー・ハーンとフィルハーモニー管弦楽団のコンサートに行って買い求めてきたものです。

<http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/?p=4587>

このヒラリー・ハーンの新譜のCDで収録曲は次の通りです。

モーツアルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219 《トルコ風》

1. 第1楽章： Allegro aperto
2. 第2楽章： Adagio
3. 第3楽章： Rondeau: Tempo di Menuetto

カデンツァ：ヨーゼフ・ヨアヒム

ヴェータン：ヴァイオリン協奏曲 第4番 ニ短調 作品31

4. 第1楽章： Andante - Moderato
5. 第2楽章： Adagio religioso
6. 第3楽章： Scherzo: Vivace – Trio: Meno mosso
7. 第4楽章： Finale marziale: Andante – Allegro

EMT981による再生とPlector Premium 2Uからの読み出しでHQPLayerによるDSD

リアルタイム変換再生で聴いてみました。

モーツァルト、ヴェータンともヒラリー・ハーンが使用しているヴィヨームらしい透明感のある音でモーツァルトは陽気に生き生きと、ヴェータンはややメランコリックな抒情性の溢れた曲想にあった演奏が楽しめます。

EMT981 による再生と **DSD** リアルタイム変換再生を比べてみますと、前者は豊潤で温かみのある音ですが、後者の方が透明感と繊細感で演奏会で聴いてきた音に近い感じがします。